

平成29年度事業計画・収支予算書

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

公益財団法人 埼玉県老人クラブ連合会

基 本 方 針

現在、各市町村老人クラブ連合会は、クラブ活動を市町村独自の新地域支援事業に参画させ、多様な取り組みを実施しているところである。老人クラブでは、地域の支援を必要とする会員・高齢者を対象に声かけ、安否確認、話し相手等の友愛活動に取り組んできた。その活動及び役割は、新地域支援事業に貢献できる活動であり、高齢者を主体とする介護予防と相互の生活支援という視点から、今後ますます期待される場所である。私たち高齢者は多年にわたって培ってきた経験、知識、技能を最大限に生かして、人間性豊かな地域社会づくりに貢献し、社会の信頼と期待に応えるにふさわしい活動の推進に努める。

超高齢社会を迎えた本県において、老人クラブは、活力ある地域づくりの担い手として欠くことのできない存在となっている。また、近年、会員数が減少を続けているが、本年3年目となる「埼玉3万人会員増強運動」を更に全力で取り組み、新しい仲間の輪を広げ現状を打開していく。老人クラブ活動はそれ自体が介護予防につながっており、内に外に開かれた活動に誇りと自信を持って前進すべきである。

埼玉県老人クラブ連合会は、全国三大運動の「健康づくり」、「在宅福祉を支える友愛活動」、「社会奉仕の日」をはじめ、「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」の全国統一メインテーマを踏まえ高齢者の社会参加、生きがい活動、介護予防等の諸活動を推進するとともに、市町村老人クラブ連合会との連携を一層強化し、関係機関・団体との連携を深め、広く高齢者並びに地域に開かれた活動の展開を図り、次の諸施策を積極的に推進する。

I 重 点 目 標

- 1 老人クラブは、一般社会に開かれた組織とする
- 2 健康の維持・向上、生きがいづくり、介護予防活動の推進
- 3 自主性・主体性の高い老人クラブづくりと老人クラブリーダーの育成指導
- 4 市町村老人クラブ連合会の組織強化の推進・事務局との連携
- 5 友愛活動、地域（子ども）見守りパトロール活動、防犯活動の強化
- 6 高齢者に対する交通安全についての啓発活動の推進
- 7 新地域支援事業への参画の推進
- 8 埼玉3万人会員増強運動の展開と若手委員会設置の提唱、県老人クラブ連合会の組織強化の推進

Ⅱ 実 施 事 業

1 健康増進・生きがい事業「健康をすすめる運動」の推進

- (1) 高齢者の生きがい・健康づくりの推進（全老連健康づくり推進員の活用）
- (2) 埼玉県老人クラブ健康づくり大学の開設
- (3) シルバースポーツ大会の開催（熊谷スポーツ文化公園）
- (4) 社交ダンス大会の開催〔1会場〕
- (5) 高齢者の健康ウォーキング事業の推進

2 社会参加交流事業の推進

- (1) 一般高齢者への呼びかけ(活動への呼びかけ・体験参加・活動への協力依頼・企画への参画)
- (2) 「老人の日（9月15日）・老人週間（9月15日から一週間）」の推進
- (3) 「社会奉仕の日」、地域の担い手としてすすめよう社会参加活動全国一斉運動（9月20日）
- (4) 交通安全運動など交通安全啓発活動への参加
- (5) 彩の国プラチナフェスティバルに参加・協力
- (6) 次世代育成支援活動への参加・協力
- (7) 地域（子ども）見守りパトロール活動・防犯活動の推進

3 クラブ活動の育成・指導の推進

- (1) 埼玉県老人クラブ大会・指導者研修会の開催
・老人クラブの育成等に功績のあったものを表彰。指導者の資質の向上・高齢者福祉の推進を図る。
- (2) さいたま彩（いろどり）プラン21、単位クラブ21及び老人クラブ21世紀プランの推進
- (3) 講師及び活動推進員の派遣（市町村老連の行う研修会等要請に基づき派遣・指導）
- (4) 老人クラブ保険の加入促進

4 諸会議・研修会への参加

- (1) 全国老人クラブ大会
- (2) 関東ブロック老人クラブリーダー研修会
- (3) 関東ブロック老人クラブ連絡協議会 ※当番県
- (4) 関東ブロック老人クラブ連合会事務局長会議
- (5) 関東ブロック老人クラブ活動推進員研修会
- (6) 都道府県・指定都市老人クラブリーダー中央セミナー
- (7) 都道府県・指定都市老人クラブ事務局長会議
- (8) 都道府県・指定都市老連活動推進担当者研究セミナー
- (9) 都道府県・指定都市老人クラブ連合会会長会議
- (10) 全国女性リーダーセミナー
- (11) 全国健康づくり中央セミナー
- (12) 全国在宅福祉を支える友愛活動セミナー
- (13) 予算対策中央行動

5 広報・調査・研究活動

- (1) 機関誌「彩愛クラブ埼玉」年4回発行（広報委員会の開催）〈県共募配分事業〉
※年4回のうち、1回のみ全会員、関係機関に配布。3回は1クラブ7冊、市町村連合会概ね10冊及び関係機関に配布。
また、引き続き広告を掲載し、広く情報提供するものとする。機関誌は、引き続きホームページで閲覧できるようにし、その他広告等掲載により、ホームページ上でも広く情報提供する。
- (2) 老人クラブがかかえる諸問題及び発展の方向等に関する調査（必要に応じ委員会等の設置）

6 県老連の運営並びに連絡調整

- (1) 評議員会、理事会等の開催
- (2) 組織体制及び地区連絡協議会の充実 4地区（東・西・南・北） 年2回程度
- (3) 監事監査
- (4) 関係行政機関・関係団体との連絡提携
- (5) 全国老人クラブ連合会及び関東ブロック老人クラブ連合会との連絡提携

7 老人クラブ活動の拡充と組織強化

- (1) 埼玉3万人会員増強運動等の推進（委員会の開催・顕彰の実施・一般高齢者への呼び掛け・若手会員の活用）
- (2) 市町村老人クラブ連合会・単位クラブの会員増強運動への支援（助成）
- (3) 各市町村老人クラブ連合会長研修会の開催
- (4) 友愛活動の推進（モデル地区の指定・研修会の開催等）
- (5) 女性委員会の開催（委員会活動等の推進、女性リーダー一泊交流研修会、女性リーダー日帰り交流研修会、女性委員会交流研修会）
- (6) 各地区連絡協議会事業の実施（趣味の作品展示会4地区、東部地区一グラウンドゴルフ大会、西部地区一グラウンドゴルフ大会、北部地区一ワナゲ大会）

8 財政基盤確保活動

- (1) 老人クラブ活動強化資金増強運動の推進＜会員章普及促進＞
会員意識の高揚と連帯意識の促進を図るため、会員章を全会員に普及し、自主財源の造成運動を推進
- (2) 基金納入の管理
- (3) その他財源確保のための活動

9 関係機関団体との連絡提携

- (1) 各市町村が実施する新地域支援事業への老人クラブ参画の推進
- (2) 赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい運動の推進に協力
- (3) 県社会福祉協議会において行う高齢者福祉活動に協力
- (4) 県警察本部をはじめとする関係機関が連携しての「振り込め詐欺撲滅運動」等の実施の協力及び県老連防犯リーダーの増員
- (5) 県交通安全対策協議会「交通事故防止運動」実施等の協力
- (6) その他、各種団体と連携を密にして活動の向上を図る

10 その他の活動

- (1) 老人クラブ関係図書・指導書の斡旋
- (2) 老人クラブ手帳・活動日誌・会計簿の普及
- (3) その他必要な事業

平成29年度 埼玉県老人クラブ連合会 月別行事予定表

月	埼玉県老人クラブ連合会	全老連・関東地区老連
4	<ul style="list-style-type: none"> ◎会員章の普及 ◎会員増強運動（年間通全国運動） ◎高齢者の生きがい・健康づくりの推進（年間通） ◎老人クラブ保険の未加入市町村ゼロ運動の展開（年間通） ◎会計監査 ◎地区連絡協議会（南19日） 	◎関東ブロック事務局長会議（東京都 11日）
5	<ul style="list-style-type: none"> ◎地区連絡協議会（東24日・西15日・北30日） ◎第1回理事会（18日） ◎女性委員会交流研修会（新座市 26日） 	<ul style="list-style-type: none"> ◎全国女性代表者会議（霞が関 26日） ◎関東ブロック会長・事務局長会議（東京都 9日）
6	<ul style="list-style-type: none"> ◎定時評議員会（2日） ◎ワナゲ・マグダーツ普及講習会（25日） ◎老人クラブ手帳の斡旋 	<ul style="list-style-type: none"> ◎全国事務局長会議（霞が関 12日～13日） ◎関東ブロックリーダー研修会（千葉市 29日～30日）
7	<ul style="list-style-type: none"> ◎市町村老連会長研修会（12日） ◎老人クラブ健康づくり大学の開設（19日） ◎機関誌「彩愛クラブ埼玉」（第112号）発行 	◎関東ブロック活動推進員等研修会（茨城県 13日～14日）
8	<ul style="list-style-type: none"> ◎新任単位クラブ会長研修会（老大公開講座）（30日） ◎女性リーダー一泊研修会（栃木県 31日～9月1日） 	<ul style="list-style-type: none"> ◎全国活動推進担当者セミナー（霞が関 1日） ◎全国中央セミナー（霞が関 8日～9日）
9	<ul style="list-style-type: none"> ◎老人の日（15日） ◎老人週間（15日～21日） ◎全国一斉「社会奉仕の日」（20日） ◎第2回理事会 ◎社交ダンス大会（北本市 19日） ◎南部地区作品展示会（さいたま市 29日～10月2日） 	<ul style="list-style-type: none"> ◎老人の日（15日） ◎老人週間（15日～21日） ◎全国一斉「社会奉仕の日」（20日） ◎関東ブロック連絡協議会（埼玉県 28日～29日）

10	<ul style="list-style-type: none"> ◎老人クラブ活動日誌・会計簿の斡旋 ◎シルバースポーツ大会（熊谷スポーツ文化公園 30日） ◎北部地区ワナゲ大会（深谷市 13日） 	◎全国老人クラブ大会（京都府 18日～19日）
11	<ul style="list-style-type: none"> ◎東部地区グラウンド・ゴルフ大会（久喜市 7日） ◎西部地区グラウンド・ゴルフ大会（日高市 16日） ◎機関誌「彩愛クラブ埼玉」（第113号）発行 	◎全国女性リーダーセミナー（霞が関 16日～17日）
12	◎第3回理事会	◎全国会長会議（霞が関 4日～5日）
1	<ul style="list-style-type: none"> ◎埼玉県老人クラブ大会（川口総合文化センター 26日） ◎機関誌「彩愛クラブ埼玉」（特別号）発行 ◎友愛活動研修会 ◎北部地区作品展示会（小鹿野町） 	◎全国友愛活動セミナー（霞が関 31日～2月1日）
2	<ul style="list-style-type: none"> ◎地区連絡協議会 ◎東部地区作品展示会 ◎西部地区作品展示会（入間市 28日～3月2日） ◎女性リーダー日帰り研修会 	<ul style="list-style-type: none"> ◎全国事務局長会議（霞が関 7日） ◎全国健康づくり中央セミナー（神奈川県 21日～23日）
3	<ul style="list-style-type: none"> ◎第4回理事会 ◎臨時評議員会 ◎機関誌「彩愛クラブ埼玉」（第114号）発行 	

平成29年度 収支予算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減額	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	739,000	839,000	-100,000	
基本財産受取利息	739,000	839,000	-100,000	
受取会費	16,074,000	16,440,000	-366,000	
受取会費	16,074,000	16,440,000	-366,000	
事業収益	6,190,000	5,475,000	715,000	
書籍等斡旋還元金	2,790,000	2,690,000	100,000	
参加費等収益	3,400,000	2,785,000	615,000	
受取配分金	1,500,000	1,500,000	0	
受取配分金	1,500,000	1,500,000	0	
受取補助金等	10,312,000	10,212,000	100,000	
受取県補助金	10,212,000	10,212,000	0	
受取民間補助金	100,000	0	100,000	
受取寄付金	92,000	92,000	0	
受取寄付金	92,000	92,000	0	
雑収益	0	0	0	
受取利息	0	0	0	
雑収益	0	0	0	
経常収益計	34,907,000	34,558,000	349,000	
(2) 経常費用				
事業費	47,189,553	46,040,373	1,149,180	
給与手当	22,129,580	21,431,180	698,400	
臨時雇賃金	1,243,990	1,243,990	0	
退職給付費用	1,456,940	1,407,470	49,470	
福利厚生費	3,842,170	3,714,130	128,040	
会議費	960,130	938,530	21,600	
旅費交通費	3,782,500	3,296,120	486,380	
通信運搬費	1,428,596	1,424,596	4,000	
減価償却費	32,000	2,453	29,547	
消耗品費	1,679,994	1,884,774	-204,780	
印刷製本費	4,593,440	4,433,440	160,000	
賃借料	1,445,350	1,476,550	-31,200	
保険料	228,200	216,200	12,000	
諸謝金	890,000	1,385,000	-495,000	
支払助成金	1,430,000	1,430,000	0	
委託費	1,405,000	910,000	495,000	
研修費	319,000	391,000	-72,000	
雑費	322,663	454,940	-132,277	

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減額	備考
管理費	4,813,447	4,906,156	-92,709	
給与手当	684,420	662,820	21,600	
臨時雇賃金	30,810	30,810	0	
退職給付費用	45,060	43,530	1,530	
福利厚生費	118,830	114,870	3,960	
会議費	519,000	624,000	-105,000	
旅費交通費	180,000	180,000	0	
通信運搬費	12,000	12,000	0	
減価償却費	0	76	-76	
消耗品費	4,500	4,500	0	
印刷製本費	11,040	11,040	0	
賃借料	12,450	12,450	0	
租税公課	0	150,000	-150,000	
支払負担金	1,600,000	1,600,000	0	
全老連拠出金	50,000	50,000	0	
雑費	1,545,337	1,410,060	135,277	
経常費用計	52,003,000	50,946,529	1,056,471	
当期経常増減額	-17,096,000	-16,388,529	-707,471	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-17,096,000	-16,388,529	-707,471	
一般正味財産期首残高	22,866,126	39,254,655	-16,388,529	
一般正味財産期末残高	5,770,126	22,866,126	-17,096,000	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	184,000,000	184,000,000	0	
指定正味財産期末残高	184,000,000	184,000,000	0	
III 正味財産期末残高				
正味財産期末残高	189,770,126	206,866,126	-17,096,000	

平成29年度 収支予算書内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法 人 会 計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	716,830	22,170		739,000
基本財産運用収益計	716,830	22,170		739,000
② 受取会費				
受取会費	8,037,000	8,037,000		16,074,000
受取分担金計	8,037,000	8,037,000		16,074,000
③ 事業収益				
書籍等斡旋還元金	2,790,000	0		2,790,000
参加費等収益	3,400,000	0		3,400,000
事業収益計	6,190,000	0		6,190,000
④ 受取配分金				
受取配分金	1,500,000	0		1,500,000
受取配分金計	1,500,000	0		1,500,000
⑤ 受取補助金等				
受取県補助金	10,212,000	0		10,212,000
受取民間助成金	100,000	0		100,000
受取補助金等計	10,312,000	0		10,312,000
⑥ 受取寄付金				
受取寄付金	92,000	0		92,000
受取寄付金計	92,000	0		92,000
経常収益計	26,847,830	8,059,170		34,907,000
(2) 経常費用				
① 事業費				
給与手当	22,129,580			22,129,580
臨時雇賃金	1,243,990			1,243,990
退職給付費用	1,456,940			1,456,940
福利厚生費	3,842,170			3,842,170
会議費	960,130			960,130
旅費交通費	3,782,500			3,782,500
通信運搬費	1,428,596			1,428,596
減価償却費	32,000			32,000
消耗品費	1,679,994			1,679,994
印刷製本費	4,593,440			4,593,440
賃借料	1,445,350			1,445,350
保険料	228,200			228,200
諸謝金	890,000			890,000
支払助成金	1,430,000			1,430,000
委託費	1,405,000			1,405,000
研修費	319,000			319,000
雑費	322,663			322,663
事業費計	47,189,553			47,189,553

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法 人 会 計	内部取引消去	合 計
② 管理費				
給与手当		684,420		684,420
臨時雇賃金		30,810		30,810
退職給付費用		45,060		45,060
福利厚生費		118,830		118,830
会議費		519,000		519,000
旅費交通費		180,000		180,000
通信運搬費		12,000		12,000
消耗品費		4,500		4,500
印刷製本費		11,040		11,040
賃借料		12,450		12,450
支払負担金		1,600,000		1,600,000
全老連拠出金		50,000		50,000
雑費		1,545,337		1,545,337
管理費計		4,813,447		4,813,447
経常費用計	47,189,553	4,813,447		52,003,000
当期経常増減額	-20,341,723	3,245,723		-17,096,000
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益	0	0		0
経常外収益計	0	0		0
(2) 経常外費用				
経常外費用	0	0		0
経常外費用計	0	0		0
当期経常外増減額	0	0		0
他会計振替額	3,245,723	-3,245,723		0
当期一般正味財産増減額	-17,096,000	0		-17,096,000
一般正味財産期首残高	18,916,126	3,950,000		22,866,126
一般正味財産期末残高	1,820,126	3,950,000		5,770,126
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0		0
指定正味財産期首残高	178,480,000	5,520,000		184,000,000
指定正味財産期末残高	178,480,000	5,520,000		184,000,000
III 正味財産期末残高				
正味財産期末残高	180,300,126	9,470,000		189,770,126

資金調達及び設備投資の見込について

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(1) 資金調達の見込について

平成29年度中に資金調達の予定はありません。

(2) 設備投資の見込について

平成29年度中に設備投資の予定はありません。